

平成 22 年度第 1 回 環境振動シンポジウム企画検討 WG 議事録（案）  
（第 30 回環境振動シンポジウム企画検討 WG との合同会議）

A. 日 時 2010 年 5 月 18 日 木曜日 17:30～19:30

B. 場 所 建築学会会議室

C. 出席者 松本主査, 以下 8 名

D. 提出資料

No.1 第 29 回環境振動シンポジウムテーマについて

E. 議事内容

1. 第 29 回・第 30 回環境振動シンポジウムのテーマについて
  - ・第 29 回と第 30 回のテーマは直接関係させないこととした
2. 第 29 回環境振動シンポジウム（2011 年 1 月 18 日（火）開催）のテーマについて
  - ・4 月の運営委員会での意見, 過去のテーマなどに基づき意見交換をした後, 現在の運営委員会体制での最後のシンポジウムであることから, 濱本主査の希望を中心にテーマ設定することとした
  - ・「群としての環境振動」をテーマとして準備を進めることとした
    - －テーマに関連する話題提供の候補を, 各小委員会から 1, 2 題ずつ募集することとした
    - 例: 今後の展開, 多分野での例（音, 地震, 風, 地盤情報, 台湾新幹線, ...）
    - －濱本主査が準備する主旨説明に基づき, 各小委員会で検討することとした
3. 第 30 回環境振動シンポジウムについて
  - ・第 30 回のテーマ, 構成などについて意見交換した
    - －これまでの総括（「歩み」のまとめなど）と今後の展開
      - ISEV2005 でこれまでのシンポジウム内容の総括を発表
    - －建築界へのコントリビューション
      - 居住性能評価指針, シンポジウム, 現状と規準, 小委員会・WG 活動報告, ISO（初期）
    - －歴代主査によるパネルディスカッション
    - －評価指針を中心としたパネルディスカッション
      - 変遷を振り返る
      - 作成者, 使用者でパネルを構成
    - －基調講演, 招待講演
      - 外国人は招聘しない
      - 振動を積極的に利用している例: ゲーム, 医療, スポーツ道具, シミュレータ
      - ー, 携帯電話, 発電, 運搬, 選別, 施工, ...
4. 次回 WG 開催日時について
  - ・次回は 2010 年 7 月 27 日（火）18:00～ の開催とした
  - ・次回も合同会議とする